

事業者向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	7			十分な広さがあります
	2	職員の配置数は適切であるか	7			人員配置基準を満たしています
	3	事業所の設備等について、こどもが怪我をしないよう適切に配慮がされているか	7			配慮しています。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付・階段手摺など）	7			配慮しています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7			ケースカンファを実施
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	7			職員全体に周知し改善に努めている
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			契約者にのみ公開
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			月1回事業所研修、外部研修においても受講者からの報告や実践を通し全体に拡散しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			アセスメントをしニーズをお伺いしたうえで計画書を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			アセスメントシート
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援（本人支援及び移行支援）、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	7			ガイドラインに基づいた運営をしております。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7			ケースカンファを行い計画内容の確認をしています。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			職員会議や毎日の話し合いで状況の変化に応じています。
	14	活動場面ごとに課題を決め支援しているか	7			様々な職員のアイデアがあり毎日違うプログラムを提供
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7			ニーズに応じ計画作成しています。
16	支援開所前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			役割分担を決めたうえで状況に応じ随時コミュニケーションを取り合いながら配置を変えています。	

	17	支援終了後には、職員間で打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	7			話し合いノートに記録
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			個別支援記録を記載し状況の変化に応じ話し合っています。
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7			児童に応じ2ヶ月から6ヶ月で実施
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			児童発達支援管理責任者が出席しています。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7			市区町村担当者相談支援センターとの連携を図っています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				対象者なし
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等の間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	1		関連機関で相談を行っています
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	1	1	保護者の希望に応じシートを作成
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			見学に行かせていただいています。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			ご利用時は必ず、状況に応じお話しさせていただきます。
保護者への説明責任等	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3		都度アドバイスは行っているがペアレントトレーニングは講師がいないため他事業所に紹介
	28	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時ご説明しております。
	29	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7			契約時ご説明しております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			随時行っております
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			迅速に対応し、全職員に周知し改善に努めています。
	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			毎日の活動ブログ、毎月の広報誌を発行しています。
	33	個人情報に十分注意しているか	7			個人情報漏えいに配慮しています。

	34	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			構造化をしております。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	2	計画中
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			契約時ご説明し保護者控えを発行しています。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			年2回行っています。
	38	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等子どもの状況を確認しているか	7			契約時、変化があった際連絡していただけよう確認しています。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			年1回常勤の外部研修参加、非常勤には内部研修実施
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	7			拘束が必要な状況はありませんが、対象児がおりましたら説明同意の上記載いたします。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6		1	保護者の申告、疑いレベルの児に対しても食材の提供をしないよう配慮。アレルギー診断児不在です。
	42	ヒヤリハット記録を作成して事業所内で共有しているか	7			毎月の職員会議で共有をしております。